

川村中高図書館

おすすめ図書



少しだけ日常が戻り、時間が驚くほど速過ぎると感じている人も多いかもしれません。そんな時は絵本を読んでほっとしてみませんか？文字が少なく絵で表現されることが多い絵本だからこそ、みなさんの「感じる力」から得られる学びがありますよ。今回は、子どもから大人まで楽しめる絵本を紹介します。

ラチとらいおん

マレーク・ベロニカ 福音館書店

ラチは世界一弱虫な男の子。
ある日小さな赤いライオンがラチの
ところにやってきます。ライオンの
おかげで鍛えられ、強い心をもった
ラチ。でもついに別れの日が来て……。



みえるとか みえないとか

ヨシタケシンスケ アリス館

目が後ろについていたり、空を飛べたり、
足が長かったり、口が長かったり……。
いろいろな宇宙人が出てきますが、自分と
同じ所を探しながらも違う所が「スゴイ」
という事実に気がついて驚きの連続です。
人と同じではないって、「スゴイ」ことなのかも。



こちらもおすすめ

目の見えない人は世界をどう見ているのか

伊藤 亜紗 光文社

上で紹介した「みえるとかみえないとか」は
こちらの本のテーマをもとに作られました。
「視覚」を取り除いた世界はどんな風にとらえ
られているのでしょうか。目の見えない人の
「見方」に注目しながら「見る」ことそのものを
考え直すきっかけとなる 1 冊です。



返却後の図書は？

みなさんに貸し出した図書は、返却
後 1 冊ずつ丁寧に消毒してから時間
を置いて棚に戻すようにしています。
安心して利用してくださいね。

